

# 汚泥再生処理センター整備に伴う排水施設対応

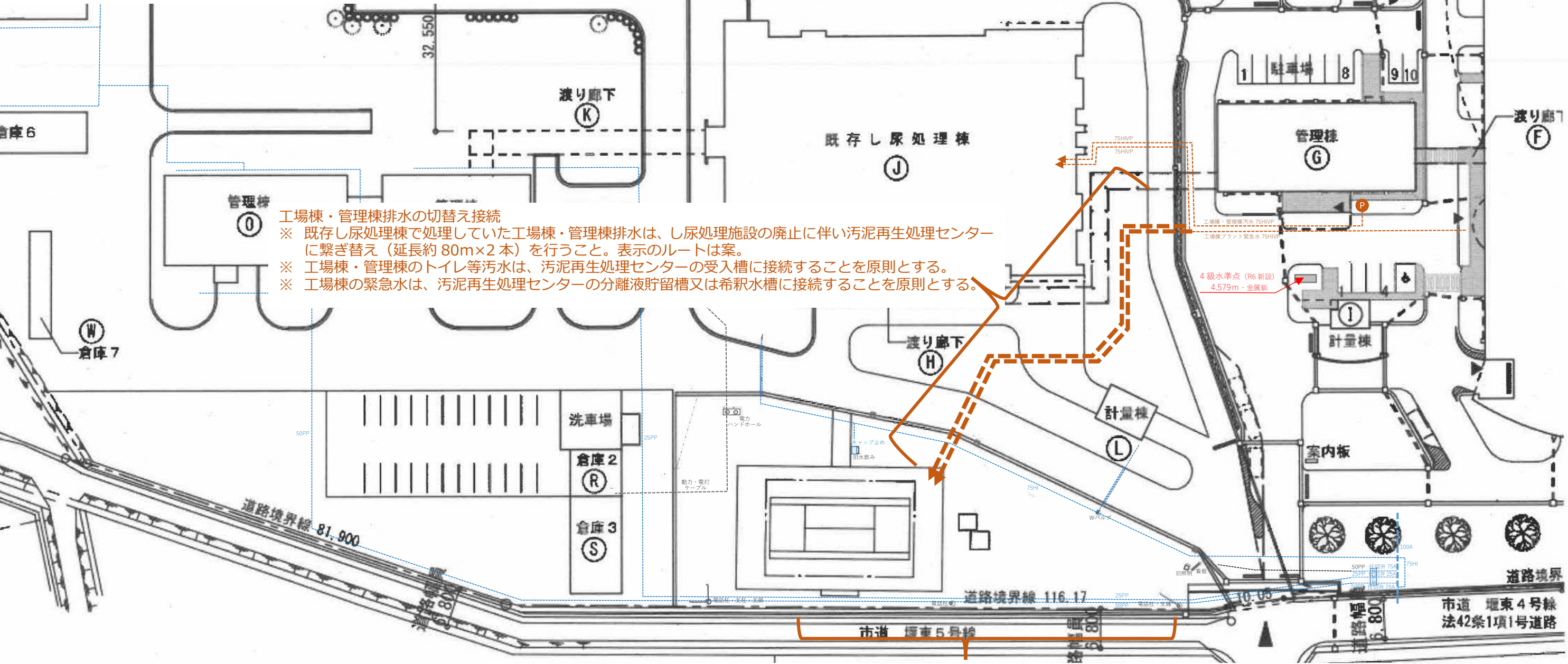
## ● 工場棟・管理棟排水の現状

### 【工場棟・管理棟 汚水】

- ・ トイレ等からの汚水で、流量調整不可。
- ・ 流入水量 約 1,200 L/日（実績）
- ・ 送水方法 下水ポンプユニット FRP 製汚水槽（3.0m<sup>3</sup>）
- ・ 水中汚水ポンプ 300 L/min×150kpa

### 【工場棟 プラント緊急水】

- ・ 焼却施設の排水処理設備で処理された水で、焼却停止時に再利用水として使用できなくなった場合に送水される処理水。流量調整不可。
- ・ 流入水量 R4 実績 186m<sup>3</sup>/5 回/年、R5 実績 263m<sup>3</sup>/6 回/年
- ・ 送水方法 ごみ処理施設排水処理槽 RC 角形 27m<sup>3</sup>
- ・ 水中汚水ポンプ 0.08m<sup>3</sup>/min



注）図に表示されている排水施設の位置は試掘調査によるものでなく、施設建設時の計画図等を基に想定しているため参考図とすること。

## 放流先（下水道公共汚水枳設置位置）

- ※ 公共汚水枳は概ねこの範囲の希望位置に 1 個所設置される。計画施設の近傍を希望するのが一般的。
- ※ 公共汚水枳の構造は径 30cm・深さ 100cm の硬質塩ビ製が基本となるが、流入管種・口径・深さ等により鉄筋コンクリート製（内径 90cm のマンホールタイプ等）になる可能性もある。
- ※ 公共汚水枳は下水道本管整備工事（令和 8 年度施工予定）の際に、酒田市上下水道部が設計し設置する。